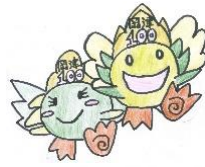




# 岡 津



学校だより 5月号  
令和6年4月30日  
横浜市立岡津小学校  
校長 下畝 直人  
TEL 811-4104  
FAX 812-4586

「つなぐ 自らの成長を自覚し、適切に行動できる岡津っ子」



<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okazu/>

検索

## チャンス！

校長 下畝 直人

4月19日（金）の授業参観（2～6年生）懇談会には多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。新年度が始まって1か月。子どもたちは張り切って学校生活を送っています。休み時間には校庭で鬼ごっこをしたりボール投げをしたり、高学年は委員会の仕事に一生懸命取り組んでいる姿が見られます。大人の世界では人事異動は人材育成につながると言われています。新たな環境で初めての仕事に挑戦することで今まで気付かなかった才能が開花することがあるからです。一方、逆のケースもあります。新しい環境に馴染めずに苦悩することもあります。新たな出会いが子どもたちのよさや可能性を伸ばすチャンスにしたいものです。昔、ある校長先生の体験談で次のような話を聞いたことがあります。

「私（校長）が若い頃、授業を見に来られた講師の先生にクラスの子ども（Aさん）を大変褒めていただきました。私は正直なところ、不思議に思いました。なぜならAさんは授業中に発言はしないし、クラスで目立つことがほとんどなかったからです。その後、Aさんは講師の先生が話されたように、大きく成長しました。そのことを1年後、再び来校された講師の先生に話したところ、講師の先生は笑いながら、Aさんを褒めたのはたまたま目に付いただけで、特に意味はなかったと話されました。私は、講師の先生にAさんのことを褒められ、Aさんには優れた力があると信じ、期待してこの1年間指導をしてきました。子どものよさや可能性を信じることで、子どもは期待通りに変わるということに、その時に気付いたのです。」

この話からも子どもを伸ばすためには子どものよさや可能性を信じるのが大切なことがわかります。大人は往々にして子どもの欠点に目が向いたり、子ども一人ひとりがもつよさを否定したりしがちです。社会に出ると失敗はなかなか許されませんが、学校は失敗して学ぶ場です。学校だからこそ失敗を将来の糧にすることができます。

学校生活の様々な場面をチャンスにして子どもたちが自らの可能性を伸ばし、自信をつけていくように背中を押していきます。そのためにはご家庭の協力が必要です。4月のやる気が1年間続くように「前向きな失敗はOK!」という大らかな目で子どもたちを見ていただけるとありがたいです。

5月は愛川宿泊体験学習（5年）、野島宿泊体験学習（4年）が予定されています。体験学習を通して子どもたちが一回り大きく成長できるよう努めてまいります。今月も教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

